

令和8年第1回宇土市議会定例会 質疑

【日程】

令和8年2月18日（水）檜崎議員、今中議員、浦本議員、中野議員

2月19日（木）土黒議員、福田議員、中口議員、今中議員〔質疑〕

発言順	質 問 事 項	答 弁 者	質 問 者
1	(1) 議案第32号 令和8年度宇土市一般会計予算について 要旨 地方バス路線維持費補助金 2,253万3千円 ① 地域公共交通会議においてこの1年間どのような協議がなされたか。 ② 松橋宇土間の減便について10月の減便以降どのような協議がなされ対応されてきたのか。 ③ 宇土三角間において、バスが廃線になった場合のシミュレーションなど先んじた対応はなされているのか。	企画財政部長	今中真之助議員

令和8年第1回宇土市議会定例会 一般質問

発言順	質 問 事 項	答 弁 者	質 問 者
1	<p>(1) 地域運営組織（RMO）について 要旨 ① 令和7年12月定例会において一般質問を行ったが、導入に向けた現在の進捗状況は。</p>	企画財政部長	檜崎政治議員
	<p>(2) 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）について 要旨 ① 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）開始時期と市民への周知について ② 市民に対する制度周知について、どのような方法・スケジュールで行う予定なのか。 ③ 事業実施における人材確保の課題認識について。本事業を進めるに当たり市として人材確保をどのような課題として認識しているのか。 ④ 宇土市保育士等人材バンクとの関係性について。人材バンクは、乳児等通園支援事業における人材確保の手段として、どのように活用される想定なのか。 ⑤ 本事業の開始を見据え、人材バンクの周知や登録促進について、何らかの強化策を検討しているのか。 ⑥ 本事業をどのような制度として市民に届けていきたいと考えているのか。 ⑦ 制度の立ち上げ期において、人材確保を含め、持続可能な制度運営に向け、今後どのように取り組んでいく考えなのか。</p>	<p>健康福祉部長 健康福祉部長 健康福祉部長 健康福祉部長 健康福祉部長 市長 市長</p>	

	<p>(3) 介護保険制度と市町村特別給付について</p> <p>要旨</p> <p>① 市町村特別給付はどのような制度なのか。またその財源は何をもって賄われる仕組みとなっているのか。</p> <p>② 市町村特別給付の活用が進んでこなかった理由について</p> <p>③ 訪問介護をめぐる現状と制度のはざまについて。本市における訪問介護の担い手不足について、市はどのような課題認識を持っているのか。</p> <p>④ こうした制度のはざままで、本来必要なサービスを受けられない方が生じている現状について、現行制度の中で限界を感じていないか。</p> <p>⑤ 介護保険外での生活支援と市町村特別給付の可能性について。介護保険で対応できない生活支援について市はどのように認識しているのか。これらの支援を、単なる善意やボランティアに委ね続けるのではなく、市が独自にサービス内容を整理し、市町村特別給付として評価・支援することは、制度上可能なのか。また、そのような検討を行う考えはないのか。</p>	<p>健康福祉部長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>市長</p>	
2	<p>(1) 行政区別人口構造の変化と将来推計を踏まえた地域運営の持続性について</p> <p>要旨</p> <p>① 行政区別人口構造の現状認識と、地域運営への影響について</p> <p>② 行政区単位での将来人口推計（10年後・20年後）について</p> <p>③ 高齢化・人口減少に伴う行政区機能低下への市の危機認識と対応策について</p> <p>④ 小学校、中学校における将来の考え方について</p> <p>⑤ 行政区の統合や地域運営組織（RMO等）の導入を含めた持続可能な地域づくりの必要性について</p>	<p>企画財政部長</p> <p>企画財政部長</p> <p>企画財政部長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p>	今中真之助議員
	<p>(2) 西部地区活性化策について</p> <p>要旨</p> <p>① 様々な施策の効果と影響について</p> <p>② 今後の課題と期待について今後の対応（上水道の設置等）は。</p>	<p>企画財政部長</p> <p>市長</p>	

	<p>(3) 学校給食費無償化開始に伴う市の対応について 要旨</p> <p>① 国の給食費支援制度の対象期間及び支援内容について</p> <p>② 物価高騰対策や第三子無償化に係る市負担軽減効果について</p> <p>③ 軽減される財源の給食の質向上への活用方針について</p> <p>④ 幼稚園・中学校への拡大方針について</p>	<p>教育部長 教育部長</p> <p>市長 市長</p>	
	<p>(4) 中学校部活動の社会体育移行に伴う3中学統一化における公平性確保について 要旨</p> <p>① 本市における中学校部活動の社会体育移行について、令和8年2学期から予定されている「3中学校を統一化する体制」の目的と、現時点で想定している効果及び課題をどのように整理しているのか。</p> <p>② 3中学校のうち、特に小規模校や地理的に遠方に位置する学校の生徒については、移動距離や時間、保護者の送迎負担に差が生じると考えられるが、市としてこうした地理的条件の違いをどのように認識しているのか。</p> <p>③ 社会体育移行後の部活動において、保護者送迎に過度に依存しない体制を構築するため、ライドシェアや公共交通機関の活用、又はそれに類する移動支援策について、現在の検討状況及び今後の可能性をどのように考えているのか。</p> <p>④ 社会体育移行は、生徒の活動機会を保障するための制度である以上、「同一の制度を与える平等」ではなく、条件の異なる生徒に対して不利を補う「公平性」の確保が重要と考えるが、市として今後どのような考え方で制度設計及び運用を行っていくのか。</p>	<p>教育長</p>	
3	<p>(1) 子どもの居場所としてのサードプレイスの在り方について 要旨</p> <p>① サードプレイスの活用の幅と参加の在り方について</p> <p>② 主体となる運営者について</p> <p>③ 地域との連携について</p>	<p>教育部長</p>	<p>浦本晴美議員</p>
	<p>(2) 学校教育のICT活用と文字を書く力の育成について 要旨</p> <p>① 小学校の国語の学習において書く学習の中心はタブレットと紙・鉛筆のどちらか。</p> <p>② タブレットを活用した学習が漢字の定着や理解に影響を与えていると考えるか。</p> <p>③ ICT活用による学習のメリットとデメリットについて</p>	<p>教育部長</p>	

	<p>(3) 子どものメディア利用の実態把握と安心して相談できる環境づくりについて</p> <p>要旨</p> <p>① 子どもとメディアの関わりが心身に及ぼす影響とリスクに対する認識について</p> <p>② メディア利用の実態について</p> <p>③ 子どもを守るために家庭・学校・行政がそれぞれ担う役割と子ども自身が安心して相談できる体制づくりについて</p>	<p>教育部長</p> <p>教育部長</p> <p>教育長</p>	
	<p>(4) 高齢者の日常の買い物環境と生活支援の在り方について</p> <p>要旨</p> <p>① 予約型乗合タクシーのり号の利用状況について</p> <p>② 利用者の主な年齢層や利用目的について把握しているか。</p> <p>③ 高齢者の移動支援・買い物支援・見守り等と一体的に捉えた支援体制を今後どのように構築していく考えか。</p> <p>④ 地域住民や民間事業者・関係団体との連携を含め、今後検討している施策があるか。</p>	<p>企画財政部長</p> <p>企画財政部長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>健康福祉部長</p>	
4	<p>(1) 脳脊髄液減少症の周知の取組について</p> <p>要旨</p> <p>① 脳脊髄液減少症は、体への強い衝撃で脳脊髄液が漏れ、頭痛、めまい、吐き気、倦怠感などの症状を発症する。症状を判断できる医療機関が少なく、病気の発見が遅れ、後遺症に苦しむ児童生徒がいる。小中学校においての脳脊髄液減少症の周知と適切な対応への取組について伺いたい。同時に小中学生以外の人にも周知を図っていただきたいが見解は。</p>	<p>教育部長</p> <p>健康福祉部長</p>	中野洋一議員
	<p>(2) 終活支援について</p> <p>要旨</p> <p>① 誰もが安心して老後を過ごせるよう終活をサポートすること、特に一人暮らしの市民が亡くなった後の手続きをスムーズに進められるようにしておくことは、住み続けたいまちを標榜する本市にとって重要な課題であると考え。そこで終活登録制度など終活に関する様々な取組を行うべきだと考えるが、見解は。</p>	<p>健康福祉部長</p> <p>市民環境部長</p>	
	<p>(3) ビブリオバトルの開催について</p> <p>要旨</p> <p>① 新たな読書の喜びを発見するだけでなく、様々な世代間の交流ができる文化イベントとして地域社会全体への活性化に寄与すると考えられるビブリオバトルを開催してはいかがか。</p>	<p>教育部長</p>	

	<p>(4) 遺跡調査におけるドローンの活用について 要旨</p> <p>① 本市では、市内の遺跡調査を行う際、上空からの写真撮影に当たっては、専門業者と日程の調整などを行い、ドローンによる航空写真の撮影を依頼している。しかし、ドローンを市が所有することで、調査の進捗に応じたタイミングで、迅速かつ何度でもピンポイントで撮影をすることができるようになる。そうすると専門業者との日程調整も不要になり、職員が撮影するため時間的・経費的にも削減され、さらに調査の進捗管理にも役立つと考える。市がドローンを所有し、活用することは大変メリットが大きいと考えるが、見解は。</p>	<p>教育部長</p>	
	<p>(5) くまもとアプリの災害時活用について 要旨</p> <p>① くまもとアプリを導入して災害時の避難所運営や災害ボランティアの受入れなどに活用してはいかがか。</p>	<p>総務部長</p>	

5	<p>(1) 人口減少時代における宇土市経営と人材投資の考え方について 要旨</p> <p>① 自治体経営における投資対象の考え方について。人口減少と職員数の制約が進む中で、ハード整備、制度設計、それらを運用する人材をどのような優先順位で捉えるべきか。特に、人材への投資の重要性についての市長の見解は。</p> <p>② 人材を「コスト」ではなく「資本」と捉える視点について。人材を単なる人件費としてではなく、自治体経営を支える基盤的な資本として捉える視点の重要性について、市長の見解は。</p> <p>③ 過去の経験を踏まえた司令塔人材の必要性について。組織横断的な課題への対応において、個人の善意や兼務体制に依存するのではなく、明確な役割と責任を持つ司令塔人材を制度として位置づける必要性について、市長の見解は。</p> <p>④ 国費を活用した人材確保という経営判断について。国の制度を活用しながら専門人材を確保する考え方を、自治体経営上の選択肢としてどのように評価しているか、次の市政に引き継ぐべき視点として市長の見解は。</p> <p>⑤ 外部委託と「判断の内製化」のあり方について。業務改善やDX推進において、外部委託を活用しつつも、判断や設計の中核部分を内部に持つ体制の必要性について、市長の見解は。</p> <p>⑥ 次の市政に引き継ぐべき自治体経営上の視点について。人口減少、人材不足、財政制約という環境下において、市長自身がこれまでの行政経験を総括したときに、「これだけは次の市政に引き継ぐべき」と考える自治体経営上の最も重要な視点は。</p>	市長	土黒功司議員
6	<p>(1) 国民健康保険税について 要旨</p> <p>① 各医療保険に子ども・子育て支援金が26年度から28年度にかけて段階的に上乗せして課税されるが、1人当たり及び世帯別の負担はどうなるのか。</p> <p>② 国は子どもの均等割を10割削減しゼロにするとしているが、なぜゼロにするのか。削減分は誰が負担するのか。</p> <p>③ 医療保険と子ども・子育て支援金は目的が違う。国が負担すべきではないか。高い保険税に更に負担を課すのは許されない。市の考えを聞きたい。</p>	<p>市民環境部長</p> <p>市民環境部長</p> <p>市長</p>	福田慧一議員

	<p>(2) 認知症予防について 要旨</p> <p>① 認知症の全国及び市の発症状況はどうなっているか。</p> <p>② 市の認知症対策について</p> <p>③ 認知症は予防できる。予防対策に力を入れるべきではないか。</p>	健康福祉部長	
	<p>(3) 合併浄化槽設置促進と公共下水道について 要旨</p> <p>① 合併浄化槽の過去3年間の設置状況について</p> <p>② 浄化槽の定期点検と清掃状況はどうなっているか。また、未清掃世帯に対する市の指導はどうなっているか。</p> <p>③ 公共下水道と漁業集落排水施設の未加入者数と未加入の原因や加入促進、さらに合併浄化槽の設置促進について</p>	<p>市民環境部長 市民環境部長</p> <p>建設部長 市民環境部長</p>	
	<p>(4) 小中学校の児童・生徒の不登校について 要旨</p> <p>① 過去3年間の不登校の状況と不登校の原因について</p> <p>② 不登校の児童・生徒はどこで過ごしているのか。</p> <p>③ 不登校の児童・生徒の保護者は介護休業・休暇等が取れる場合があるが、利用状況はどうか。</p> <p>④ 不登校に対する国の方針や市の取組はどうなっているか。</p> <p>⑤ 対策を取りながら不登校の児童・生徒は減少していない。どこに問題があるのか。</p> <p>⑥ 国の方針や市の対策の見直しが必要ではないか。</p>	<p>教育部長 教育部長 教育部長</p> <p>教育部長</p> <p>教育部長</p> <p>教育長</p>	
7	<p>(1) 多文化（外国人）共生について 要旨</p> <p>① 宇土市の外国人の現状について</p> <p>② 今後の取組について</p>	<p>企画財政部長 市長</p>	中口俊宏議員
	<p>(2) 安全な道路環境整備について 要旨</p> <p>① 歩道の現状と街路樹について</p> <p>② 今後の対策について</p>	建設部長	

※質問内容・答弁者は変更になる場合があります。